



開通へ向けて!

◎令和2年度『黒崎西ランプ』国道200号へ接続する橋梁の下部工工事に着手!!

◎令和3年度『春の町ランプ～前田ランプ』『陣原 ON ランプ』の供用開始が令和4年度中と公表!!



No.30
令和3年8月

国道3号黒崎バイパス建設促進期成会事務局 北九州市建設局道路計画課
〒803-8501 北九州市小倉北区内 1-1 TEL: 093-582-3888 FAX: 093-582-2792

定期総会

令和2年8月19日、ホテルクラウンパレス北九州（八幡西区）において、多数の御来賓及び会員・関係者にご出席頂き、令和2年度の定期総会を開催いたしました。

はじめに、森副会長による黒崎バイパスの早期全線開通に向けた積極的な要望活動を展開していく旨の力強い挨拶の後、来賓の国土交通省北九州国道事務所の谷川所長から事業の進捗状況や事業の効果について説明して頂きました。議案審議では、令和元年度の活動報告、決算、監査報告及び令和2年度の事業計画、予算、要望活動での要望内容、また役員改選について審議され、全て了承されました。



▲森副会長による開会挨拶



▲国土交通省北九州国道事務所 谷川所長による事業進捗状況説明

要望活動

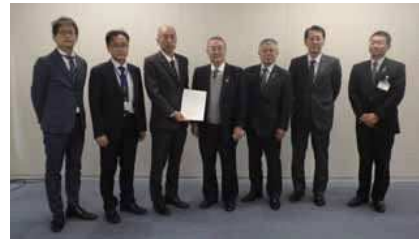
令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に留意し、国や国会議員等に対して要望活動を行いました。

11月13日に、国土交通省九州地方整備局を訪問し、辻道路調査官に対して、各役員より早期完成を切望する地元の声をしっかりお伝えしました。(右写真)

11月18日には、財務省を訪問し、麻生財務大臣に対して、「黒崎バイパスの早期全線供用に向けた本道路整備事業予算の確保」等について要望（左下写真）を行いました。また、国土交通省を訪問し、小林国土交通大臣政務官に対して、「春の町ランプ、黒崎西ランプ及び陣原 ON ランプの事業推進」等について要望し、黒崎バイパスの早期完成を訴えてまいりました。(右下写真)

翌日には、衆議院・参議院議員会館を訪問し、地元国会議員に対しても同様の要望を行いました。

関係者の皆様のご尽力により、今回も直接、大臣に要望することができました。



▲国土交通省九州地方整備局 辻道路調査官へ早期完成を要望



▲麻生財務大臣へ事業予算の確保を要望



▲小林国土交通大臣政務官へ早期完成を要望

国道3号黒崎バイパスの概要

計画の概要

- 位置：事業区間（八幡東区西本町～八幡西区陣原）
- 延長：約5.8 km
- 形式：自動車専用道路
- 幅員：17.5 m
- 事業主体：国土交通省
- ランプ設置：6箇所（春の町、前田、黒崎北、黒崎西、皇后崎、陣原）

事業の経緯

- 平成2年12月 都市計画決定
- 平成3年度 事業着手
- 平成14年7月 都市計画変更
- 平成18年4月 前田熊手線開通
- 平成20年10月 黒崎北～陣原ランプ間の暫定開通（10月25日）
- 平成23年10月 皇后崎 OFF ランプ開通（10月7日）
- 平成24年3月 前田～黒崎北ランプ間開通（3月30日）
- 皇后崎 ON ランプ開通（3月30日）
- 平成24年9月 前田～都市高速道路接続区間の暫定開通（9月30日）
- 平成25年12月 都市計画変更（春の町ランプ出入口位置を春の町4丁目付近に変更）（12月25日）

黒崎バイパスの事業進捗状況

黒崎バイパスは、八幡東区西本町～八幡西区陣原を結ぶ全長 5.8 km、片側 2 車線の自動車専用道路で、国道 3 号の黒崎地区の渋滞解消、地域産業の振興や副都心黒崎の再生に欠くことのできない重要な道路です。

国土交通省が平成 3 年度から事業着手し、平成 24 年度までに陣原ランプ～都市高速道路接続区間までが開通しました。

令和 3 年度は、春の町ランプでは、橋梁上部工事が、また、黒崎西ランプでは、橋梁上部工工事、国道 200 号接続部の橋梁下部工事が行われる予定です。本年 4 月には、春の町ランプ～前田ランプ、陣原 ON ランプの令和 4 年度中の供用開始が公表されました。

黒崎バイパスの整備効果を最大限に発揮させるためには、供用開始が公表された春の町ランプ・陣原 ON ランプの供用に続き、黒崎西ランプの早期供用が必要ですので、引き続き、事業進捗に向けた事業調整等に協力するとともに、地域の声を中央省庁へ届けていきたいと考えています。

春の町ランプの事業進捗状況（令和 2 年度～令和 3 年度）

令和 2 年度は、春の町ランプにおいて、国道 3 号へ接続する橋梁の下部工工事が行われました。また、今年度は、橋梁上部工の架設工事が行われており、来年度の供用開始へ向けて、着実に工事が進められています。



▲国道 3 号から小倉方面を望む（現在の整備状況）



架設時の状況（西本町一丁目交差点をまたぐ橋梁）



▲国道 3 号から小倉方面を望む

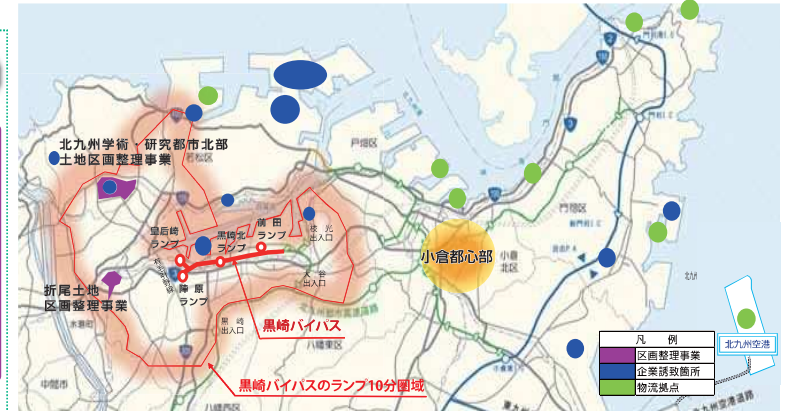


完成イメージ C ▲国道 3 号から福岡方面を望む

※資料：国土交通省北九州国道事務所提供

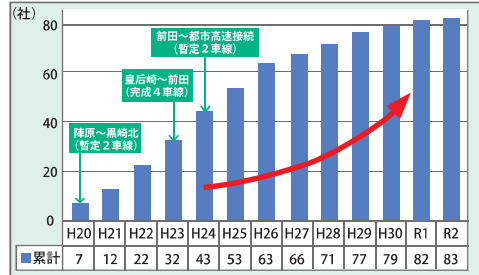
黒崎バイパスのランプ 10 分圏域での企業立地・共同住宅分譲状況（暫定供用に伴うストック効果）

平成 20 年度の暫定供用以降、黒崎バイパス沿線には新たに 83 社の企業が立地し、124 棟の共同住宅が分譲開始されました。黒崎バイパスの暫定供用により、国道 3 号や周辺道路の交通混雑の緩和、小倉都心部等への速達性・定時性や新門司地区・北九州空港等へのアクセスが向上し、その効果が得られたものと考えられます。



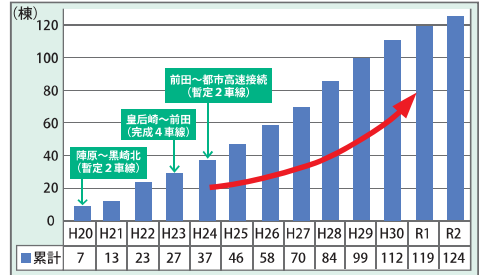
暫定供用後、83社の企業が立地！

黒崎バイパスを含めた北九州北西部地域の自動車専用道路ネットワークが形成されると、更なる企業進出が期待されます。



暫定供用後、124棟の共同住宅が分譲開始！

現在も沿線で分譲予定の共同住宅が建築中であり、全線供用すると、更なる住宅開発の促進が期待されます。



※資料：北九州市調べ

